

# 薬剤部



薬剤部長  
小林 勝昭

専門医資格等 日本医療薬学会指導薬剤師  
日本医療薬学会認定薬剤師  
認定実務実習指導薬剤師  
日本病院薬剤師会認定指導薬剤師

## □ スタッフ

平成28年10月1日時点

	氏名	専門資格等
副薬剤部長	河合 実	日本医療薬学会認定薬剤師、日本病院薬剤師会感染制御認定薬剤師、日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師
副薬剤部長	桶本 幸	日本医療薬学会認定薬剤師、NST専門療養士
治験主任	山本 靖子	日本臨床薬理学会認定CRC、日本糖尿病療法指導士、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師、日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師
調剤主任	畝 佳子	日本医療薬学会がん専門薬剤師、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師、緩和薬物療法認定薬剤師
薬務主任	山本 修平	日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師・感染制御認定薬剤師
試験・検査主 任	小田 亮介	日本臨床救急医学会救急認定薬剤師、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師・認定実務実習指導薬剤師、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師
調剤主任	竹松 茂樹	日本病院薬剤師会HIV感染症薬物療法認定薬剤師、NST専門療養士、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師、日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師
製剤主任	畑 裕基	日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師、日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師
調剤主任	水津 智樹	日本アンチ・ドーピング機構スポーツファーマシスト、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師、日本薬剤師研修センター認定実務実習指導薬剤師
薬 剤 師	中嶋 尚子	小児薬物療法認定薬剤師、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師
薬 剤 師	喜田 孝史	小児薬物療法認定薬剤師
薬 剤 師	沖 遼子	
薬 剤 師	福田 良子	日本臨床救急医学会救急認定薬剤師、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師
薬 剤 師	西村 容徳	
薬 剤 師	田淵 寿美	
薬 剤 師	宮地由香里	
薬 剤 師	熊谷 康平	
薬 剤 師	野田 拓誠	
薬 剤 師	藤井 大和	日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師

薬 剤 師	植田 裕美	日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師、日本糖尿病療養指導士
薬 剤 師	小玉美紀子	
薬 剤 師	井上 麻美	
薬 剤 師	岸本 周子	
薬 剤 師	杉本 有香	
薬 剤 師	前川由季奈	
薬 剤 師	市原 英則	
薬 剤 師	松本真理子	
薬 剤 師	上田 浩人	日本アンチ・ドーピング機構 スポーツファーマシスト、日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導士
薬 剤 師	竹之下祥愛	
薬 剤 師	水本 知宏	日本化学療法学会抗菌化学療法認定薬剤師、日本病院薬剤師会生涯認定薬剤師・生涯研修履修認定薬剤師・感染制御認定薬剤師
薬 剤 師	吉水 浩史	日本アンチ・ドーピング機構スポーツファーマシスト
薬 剤 師	馬場 雅子	
薬 剤 師	物部加容子	日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師・妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師

## □ 診療科の特徴

1. 各病棟に担当薬剤師を配置し、病棟薬剤業務実施工算を特殊病棟を除く全患者を対象に実施している。
2. 外来化学療法室での抗がん剤無菌調製、レジメンチェック、服薬指導を実施している。また、薬剤師外来(化学療法)を設置し、がん患者管理指導料算定業務をおこなっている。
3. 救命救急、ICU、NICU病棟に専任の薬剤師を配置し、ハイケア患者に対する薬物療法の質の向上を図っている。
4. ICT、NST、がん、緩和医療をはじめとしたチーム医療と各診療科の専属薬剤師が連携を取り、医師やその他の医療従事者と共働で入院患者の薬物療法の質の向上に努めている。
5. 早期体験実習生や年間27名の長期実務実習生を受け入れなど、質の高い教育研修を行っている。
6. 平成24年度に京都薬科大学と、また平成28年度に摂南大学と包括協定を締結し、教育や臨床研究の発展を図っている。
7. 治験・臨床研究実施におけるCRC業務等を実施している。

## □ 診療(業務)内容

### 「薬学的介入によるアウトカムの検証」

#### 〈病棟薬剤業務・薬剤管理指導業務〉

医師、看護師らとの連携により、可能な限り入院患者の初回投与時及び退院時の服薬指導を実施するとともに、薬剤管理指導の増大と医療の質の向上に寄与する。

#### 〈医薬品の安全性の確保〉

積極的に副作用情報を収集し、医薬品の安全性を確保するとともに医薬品情報の収集・提供体制の強化を図る。さらに、プレアボイド情報の収集に努め、迅速な対応を行う。また、医薬品関連インシデントの解析から、病棟専任薬剤師が医療事故防止策に積極的にアプローチする。

#### 〈注射薬の無菌調製業務〉

全診療科の抗悪性腫瘍剤の無菌調製を実施し、医療従事者の安全性を確保するとともに医療事故の防止に努める。患者の安全性確保のため抗悪性腫瘍剤のレジメン管理の適正化を薬剤師主導で実施する。

#### 〈医薬品管理の適正化〉

薬事委員会を通じて同種同効薬の整理を行い、採用医薬品数の縮減に努める。

#### 〈教育研修・研究〉

積極的に各種研修に参加し資格認定及び専門薬剤師等の取得に努める。

薬学実務実習生、研修生を積極的に受け入れ、質の高い教育研修を行う。また、業務の効率化及び医療の質の向上を目的とした研究業務を行い、学会などに積極的に参加する。

### 〈調剤過誤防止〉

ヒヤリ・ハット報告の収集・分析・対策を迅速に行い、再発防止に努めるとともに鑑査の徹底により調剤過誤を減少させる。

### 〈チーム医療、クリニカルパスへの参画〉

薬剤師の専門性を活かした業務を押し進め、緩和ケア、糖尿病療養、ICT、NST、救命救急などのチーム医療に貢献する。また、クリニカルパスの運用において、薬剤部として積極的に関わり薬物療法の適正化に努める。

### 〈地域医療連携の強化〉

地域連携パスにおいて、服用薬の管理等、薬学的管理事項に関与し、在院日数の短縮に貢献するとともに、お薬手帳で薬薬連携の充実を図る。

また平成27年度は上記目標に加え、病院運営方針に則り、下記の目標についても現在実施中である。

国内外の学会や研究活動に積極的に参加し、最新の医学・薬学の知識修得に努めている。

また、薬学生の長期実務実習を積極的に受け入れている。

## □ 学術活動報告（学会・研究発表など）

区分	演者・演題・学会名
国内学会	畑裕基、畝佳子、桶本幸、河合実、小林勝昭 非小細胞肺癌患者(NSCLC)47例へのNivolumab投与の有効性と安全性の調査 第26回日本医療薬学会年会 2016.9.18 京都
国内学会	竹松茂樹、中嶋尚子、小田亮介、桶本幸、河合実、小林勝昭 NHO京都医療センター薬剤部での医薬品リスク管理計画(RMP: Risk Management Plan)の活用について 第26回日本医療薬学会年会 2016.9.18 京都
国内学会	上田浩人、熊谷康平、田淵寿美、小玉美希子、宮地由香里、小田亮介、畑裕基、山本修平、河合実、小林勝昭 当院手術室における使用済み注射薬自動認識システム導入による薬剤師業務効率化 第70回国立病院総合医学会 2016.11.11 沖縄
TV・ラジオ出演	小林勝昭 知っておきたい医療用麻薬の正しい知識 FM845「からだ元気」 2016.11.29 京都
国内学会	福田良子、河合実 ICTのカルテラウンドによる抗菌薬適正使用への取り組み-対象抗菌薬をSBT/ABPCまで拡大して- 第32回日本環境感染症学会総会・学術集会 2017.2.25 神戸
国内学会	吉水浩史、水本知宏、中嶋尚子、小田亮介、水津智樹、桶本幸、河合実、小林勝昭 病棟薬剤業務実施加算2の開始前後の比較検討 第38回日本病院薬剤師会近畿学術大会 2017.2.25 大阪
国内学会	熊谷康平、宮地由香里、吉水浩史、水津智樹、小田亮介、桶本幸、河合実、小林勝昭 整形外科病棟への薬剤師の介入 第38回日本病院薬剤師会近畿学術大会 2017.2.25 大阪
国内学会	畑裕基、畝佳子、水津智樹、小田亮介、馬場雅子、桶本幸、河合実、小林勝昭 薬剤師を主体とした電子カルテベンダー変更・レジメン移行時の未然リスク対策 日本臨床腫瘍薬学会学術大会2017 2017.3.19 新潟